



守口小だより

令和2年12月16日

第25号

守口市立守口小学校

発行者 横山 美香

今週に入り、寒さが急に増してきました。14日（月）の朝、北校舎前のユーカリの木の下にあるイチョウの黄色くなった葉が一度にたくさん落ちていて、イチョウの葉のじゅうたんのようになっていました。冬を感じます。

12月3日に「大阪モデル」における警戒レベルが「レッドステージ（非常事態）1」に引き上げられました。学校の教育活動も感染症拡大防止の取り組みを徹底してまいります。ご家庭におきましても、子どもたちの毎日の健康観察を引き続き、よろしくお願いいたします。

14日（月）以降で12月に予定しておりました下記の行事ですが、複数のクラスが体育館や多目的室等に集合するものにつきましては、延期とすることをお知らせいたします。



15日（火）薬物乱用防止教室（6年）

16日（水）音楽鑑賞会（3・4・5・6年）

23日（水）スマホ教室（1・2・5・6年）



個人懇談会へのご出席、アンケート回答のご協力 ありがとうございました。

大阪府では新型コロナウイルス感染症の拡大が続いています。そのような状況の中、12月8日（火）～11日（金）に実施しました個人懇談会にご来校いただきありがとうございました。今後も担任と保護者の皆様と連携を図り、お子様のよりよい成長につなげていけたらと思っています。どうぞ、よろしくお願いいたします。

また、「守口小の子どもをよりよく育むためのアンケート」回答のご協力ありがとうございました。集計ができましたら、お知らせいたします。

●第3回学校運営協議会

11月30日（月）の18時30分より第一中学校にて開催されました。

8月に行われた第2回目のときに、学校運営協議会の組織が決定されました。学習部、防犯防災部、環境部、文化・スポーツ部、行事部、広報部の6つの部会が作られ、委員がそれぞれの部に所属し活動しています。

第3回目の会議では、学校教育評価アンケートについて提案があり、承認されました。その後、各部会より報告がありました。行事部より、「一中校区教育フォーラム」についての提案があり、12日（土）に第一中学校で入場者数を制限したうえで行う予定にしていた。しかし、大阪府がレッドステージになったため、中止となりました。今年度は、感染症で活動が難しいですが、それぞれの部会でどのように活動していけるかの検討をしているところです。

＜校内授業研究会＞

11月27日（金）に関西大学初等部の西先生を講師としてお招きし、校内授業研究会を行いました。4年1組、国語の学習です。説明文の学習をした後、自分たちで日本の伝統工芸品のリーフレットをつくる学習です。子どもたちは、自分が筆者になり、リーフレットづくりに取り組んでいました。教室での授業の参観は密になるので、25日にビデオで授業を撮影し、27日に視聴してからの研究討議会となりました。



25日の研究授業（4年1組の国語）
ビデオ撮影しています。



27日の研究討議会



公開授業（6年1組の社会）
子どもたちが学習している中、
ビデオ・写真撮影をしています。



iPadで作った資料の発表



研究討議会

＜公開授業＞

大阪府教育センター主催の「児童・生徒一人1台のタブレットPC環境に向けた授業づくり研修」を12月14日（月）に6年1組において行いました。当日は、府の各市町村から1名ずつ約40名が本校に来て授業を参観する（密にならない対策を実施）予定でした。しかし、急きょ、4日に集合研修が中止となったため、ビデオ撮影したもので研修することになりました。守口市では、Zoomによる同時配信の研修を行いました。

授業の内容は、守口市より一人1台として導入されたiPadを活用した社会科の学習です。大阪府教育庁や大阪府教育センター、守口市教育センターより、数名の方が教室に入りビデオや写真撮影をしたため、子どもたちは、とても緊張したようです。しかし、個人での学習、グループでの学習、発表などいつも通りできていました。

討議会では、畿央大学の西端教授からICTを活用した学習についてお話をいただきました。

16日には、4年と5年にiPadが搬入されます。学習に効果的に活用していけるよう、研修を深めていきます。